

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在の地域交流はコロナ渦で激減している。毎年参加させて頂いていたお花見や夏祭り・近くの保育所との交流もなくなってしまっている。この難しい状況でも地域密着型のグループホームとして、しっかりと地域の方たちとの絆を結んでいきたいと考える。	地域の方たちと顔見知りになり、介護等の専門的な相談所になったり、地域に貢献していただけるグループホームを目指す。	町内会の方にも推進会議に出席して頂けるように信頼関係を築き地盤を固める。	6ヶ月
2	35	避難訓練は昼夜を想定し施設で行っているが、コロナ渦で消防署の立ち合いや地域の方の参加がないままで行っている。施設が独立して行うことも大切であるが、消防署の意見や地域の方の意見を取り入れ行うことが重要であると考え。	災害時に地域の方たちと連携を取れるように日頃から地域の方や消防署と災害時に向けたシミュレーションをしていく事を目指す。	避難訓練を実施する際、感染に十分留意し、施設の職員だけでなく、消防署の方を中心とし、地域の方にも参加していただき災害時に向けてのシミュレーションを行う。又避難所における感染防止の過ごし方のレクチャーを受ける。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。